



10月16日にあしひの郷・ちなで行われた、「(株)神川工務店プレゼンツ百合の島チャリティー公演 咽のかけ橋」のイベント収益の寄附の贈呈式が、11月29日に町長室がありました。贈呈式では、主催者の伊禮哲氏（関西在住）の代理として榮氏が出席し、寄附金の贈呈とともに伊禮氏の町への感謝の言葉を伝えました。

「咽のかけ橋」で恩返し



第8回知名町・食の文化祭が、12月4日に町体育館がありました。奄美長寿食文化研究家の久留ひろみ氏による「沖永良部島の食文化に感謝～地産地消は島の宝～」と題した講演のほか、田芋もち作りやきびジュース作り体験、野菜や鮮魚、お菓子などの販売会も行われ、会場は多いにぎわっていました。

島の食文化に感謝



島内の医師や看護師、リハビリ職、介護関係者による在宅医療・介護連携推進多職種検討会が、12月6日にフローラル館ありました。大島郡医師会在宅医療連携支援センターの進行で、高齢者等が在宅で安心した暮らしを送るための支援について、活発な意見交換が行われました。

在宅医療・介護連携に向けて



知名町建設有志会ボランティア作業が、12月9日ありました。今回のボランティア作業では、建設業者の皆さんを中心に総勢50名以上が参加し、大山ハチマキ線の伐採作業が行われました。草が大きく伸び、大変な伐採作業となりましたが、建設有志会の皆さんの頑張りでスッキリとしました。

ボランティア作業でまちをきれいに



琉球大学出前講座「市民ランナーのためのランニング科学講座」が、12月10、11日に知名中学校ありました。講座では、琉球大学医学部保健学科助教の尾尻義彦氏を講師に招き、「楽楽ランニング」について座学と実技の指導が行われました。参加者は、楽な走り方を学びながら講師とともに走り、汗を流していました。

フルマラソン完走の極意を伝授



知名町商工会青年部によるペットボトルイルミネーションの点灯式が、12月11日に商店街ありました。点灯式に参加したちなぼーが、カウントダウンを行ったほか、プレゼントを配布しました。集まった人々は2千本のペットボトルを使って作られたクリスマスツリーやトンネルで写真を撮るなどして楽しんでいました。

イルミネーション in 商店街